

学校教育目標

【伸びよう 豊かに たくましく ～学ぶ喜びにあふれた学校をめざして～】
 ○進んで学び、問題解決に向け、最後までやり抜く子を育てます。(知)
 ○自分や友達を思いやり、心豊かな子を育てます。(徳)
 ○自他の命を大切に、健康でたくましい体をつくる子を育てます。(体)
 ○様々な人とのコミュニケーションを通して、社会に役立つために行動し、社会への視野を広げる子を育てます。

学校概要	創立 148 周年	学校長 赤坂 桂	副校長 宮野 雅樹	2 学期制	一般学級: 17 個別支援学級: 3
	児童生徒数: 530 人	主な関係校: 高田中学校 高田東小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	高田中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
①言語能力 ②情報活用能力 ③問題発見・課題解決能力 ④自ら進んで学び、高めようとする力 ⑤協働してよりよい社会にしていこうとする力	高田中学校 高田東小学校	自らすすんで学び続ける子 仲間と協力してよりよい社会の実現を目指す子 ○3校長会議、研究推進会議を中心に、全体会議、合同教科主任会、授業研究会を行い、各学校間での小中一貫教育の推進と各学校間の職員交流に努める。 ○併設型小中学校としての目指すべき「子ども像」を作成し、その達成にむけた9年間一貫したカリキュラムづくりを行う。

中期取組目標	○基礎・基本の定着を図り、他者と関わりながら学ぶことの喜びを実感できる授業づくりに取り組みます。 ・1年目は特に学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進します。 ・2年目は考えを相手に伝える力を育てます。 ・3年目は自ら考え、表現しようとするができるようにします。 ○豊かな体験を通して「相手を大切にしよう」とする心を育てます。 ・地域でのふれあいや自然体験、集団生活等を通して一人ひとりが自己肯定感をもち、他者によりよくなかかわれるようにします。
--------	---

重点取組分野	具体的取組				
<table border="1"> <tr> <td>知</td> <td>授業力向上</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>研究部</td> </tr> </table>	知	授業力向上	担当	研究部	①授業時数や指導時期を考慮しながらカリキュラムを適宜更新し、授業実践を積み重ねる。校内授業研究会を定期開催し、指導力の向上を図る。②算数少数指導の実施や教員の専門性を活かした教科担任制、ステップアップ教室の実施等、児童の実態に応じた指導体制を構築する。
知	授業力向上				
担当	研究部				
<table border="1"> <tr> <td>徳</td> <td>人権教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生活指導部</td> </tr> </table>	徳	人権教育	担当	生活指導部	①行事や学級活動を可能な限り再開し、児童の自主的な活動や自己有用感の育成を図る取組を推進する。 ②地域とふれあう活動を大切にするとともに校外学習等を通し、豊かなコミュニケーション力の育成を図る。
徳	人権教育				
担当	生活指導部				
<table border="1"> <tr> <td>体</td> <td>健康教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>生活指導部</td> </tr> </table>	体	健康教育	担当	生活指導部	①感染症予防についての正しい知識と生活習慣を学校保健委員会や保健委員会の取組等で広め、家庭・学校生活において健康に過ごそうとする意識を高める。②体育の授業や集会活動の取組を通して、児童が楽しみながら継続して運動に取り組めるようにし、体力の向上を図る。
体	健康教育				
担当	生活指導部				
<table border="1"> <tr> <td>公開</td> <td>ESDの推進</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>研究部</td> </tr> </table>	公開	ESDの推進	担当	研究部	①教科等の学習とSDGsの目標とのつながりを示し、理解を深めるとともに実践的な学びを推進する。 ②学校家庭地域連携事業や地域活動に協力し、地域との関係を深める。
公開	ESDの推進				
担当	研究部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">いじめへの対応</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>いじめ防止対策委員会</td> </tr> </table>	いじめへの対応		担当	いじめ防止対策委員会	①学校全体で児童に関する情報交換を密に、児童の変化を共有し、いじめの早期発見に努める。 ②学校行事や児童会活動、学級活動を通じて、いじめ防止の取組を行う。 ③「いじめ防止アンケート」「教育相談」を実施し、実態調査に努め、早期発見早期対応を実践していく。
いじめへの対応					
担当	いじめ防止対策委員会				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">人材育成・組織運営(働き方)</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部、メンターチーム</td> </tr> </table>	人材育成・組織運営(働き方)		担当	教務部、メンターチーム	①メンターチームを3年次までの教職員を中心に組織し、月に一回程度の活動時間を確保するとともに、リーダーを中心に経験の浅い職員の育成を図る。②教職員一人ひとりがもてる力を発揮して、主体的に学校運営に関わっていくように、教務が中心となって組織や校務分掌を見直し効率化を図る。
人材育成・組織運営(働き方)					
担当	教務部、メンターチーム				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">児童指導</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>児童指導部</td> </tr> </table>	児童指導		担当	児童指導部	①学級、学年、学校全体で児童に関する情報交換を密に、児童の変化を共有する。 ②「いじめ防止アンケート」を実施し、実態調査に努め、早期発見早期対応を実践していく。 ③学習や生活の中で、その場に合った態度や行動を取ることができるよう適宜指導する。
児童指導					
担当	児童指導部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">特別支援教育</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>特別支援教育委員会</td> </tr> </table>	特別支援教育		担当	特別支援教育委員会	①個々の特性に応じて特別支援教育指導計画を作成し、学年、専任、特別支援コーディネーター等で組織的に対支援する体制を整える。 ②特別支援教育の理解と具体的な対応が図れる指導力を培うため、研修や情報交換の充実を図る。
特別支援教育					
担当	特別支援教育委員会				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">地域連携</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部</td> </tr> </table>	地域連携		担当	教務部	①学校家庭地域連携事業や地域活動に協力し、地域との関係を深める。 ②地域の施設など、まちを材とした授業の開発に取り組む。 ③学校だよりや学校HPの活用等を通じて、学校の現状を地域保護者に紹介する。
地域連携					
担当	教務部				
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">地域学校協働活動</td> </tr> <tr> <td>担当</td> <td>教務部</td> </tr> </table>	地域学校協働活動		担当	教務部	①地域、家庭、小中連携3校で、9年間で目指す資質・能力の共有を図り、本校の教育活動について情報発信を積極的に行う。②地域学校協働活動推進員を中心に学習ボランティアを募り、一年生の支援や家庭科等実習の補助などを行う。
地域学校協働活動					
担当	教務部				